令和７年度

第２回 おおいたPPP/PFI地域プラットフォーム 官民連携セミナー・官民対話

主催：大分県

第2回は、公民連携をテーマにした講演、ならびに大分市の田ノ浦ビーチを題材に収益活性化のアイデアを民間事業者、行政職員双方で検討する「公民連携アイデアワークショップ」を行います。官民対話の部は、大分市の公園のプール跡地活用についてクローズ型サウンディングを実施します。なお今回は、ワークショップ形式のため現地参加のみとなります。

※「おおいたPPP/PFI地域プラットフォーム」とは、県内のPPP/PFI事業を推進するため、民間事業者、金融機関、県内自治体等が一堂に会し、PPP/PFI事業に対する意識の醸成や基礎知識の習得、具体の案件形成に向けた官民対話を継続的に展開する場として、令和元年11月に設置されたものです。

開催日時	令和７年11月19日（水）10:00～15:30（受付開始9:45）
会場	コンパルホール　多目的ホール（大分市府内町1丁目5-38）
参加対象	民間事業者、金融機関、地方公共団体職員　等
現地定員	60名（先着順）※今回は現地参加のみでオンラインでの配信はございません。

第１部　講演　10:05～11:00

「まちづくりと公民連携」

講師：九州大学大学院　人間環境学研究院　都市・建築学部門　教授　黒瀬 武史 氏

---- 名刺交換会（又は休憩）10分間 ----

第２部　公民連携アイデアワークショップ　11:10～12:30

大分市田ノ浦ビーチの未来を描く　～公民連携で考える収益化アイデア～

大分・別府を結ぶ国道10号沿いの田ノ浦ビーチは、別府湾の美しい眺望や湯けむり・産業景観が魅力の海浜公園です。この田ノ浦ビーチの新たな価値創造を目指し、公民連携アイデアワークショップを開催します。

※第3部以降に参加されない民間事業者の方、行政職員の方はここまでとなります

---- 昼食休憩　60分 ----

第３部　官民対話　13:30～15:30　クローズ型（個別）サウンディング

◇大分市◇「向原公園プールの跡地利用について」

◇大分市◇「家島西児童公園プールの跡地利用について」

申込方法	九州PPPセンターHP下記URLより申し込み下さい。 https://kpppc.com/seminar/ ※申込締切　令和7年11月14日 (金)12時

九州ＰＰＰセンターＨＰ

※参加を申込みいただいた方は、次回以降のおおいたPPP/PFI地域プラットフォームもご案内させていただきます。なお、ご提供いただく個人情報などは本プラットフォームにおける情報共有の範囲内で使用し、ご本人の承諾がない限り、その利用目的以外に使用することはありません。

<お問合せ先>（運営委託先）株式会社大銀経済経営研究所　河野、工藤
TEL：097-533-8111　FAX：097-533-6888　MAIL：kazuki_kudo@dkk-oita.co.jp
※　株式会社産学連携機構九州 九州PPPセンターとは共同で運営しています。
「おおいたPPP/PFI地域プラットフォーム」事務局（大分県総務部県有財産経営室　担当：和田）
TEL：097-506-2482　MAIL:a11150@pref.oita.lg.jp

第1部　講演

まちづくりと公民連携

九州大学大学院　人間環境学研究院　都市・建築学部門
教授　黒瀬 武史 氏



＜講演内容＞
　まちづくりにおける公民連携の手法を解説いただきます。また、九州内の事例を基に、大分県における公民連携の可能性について伺います。

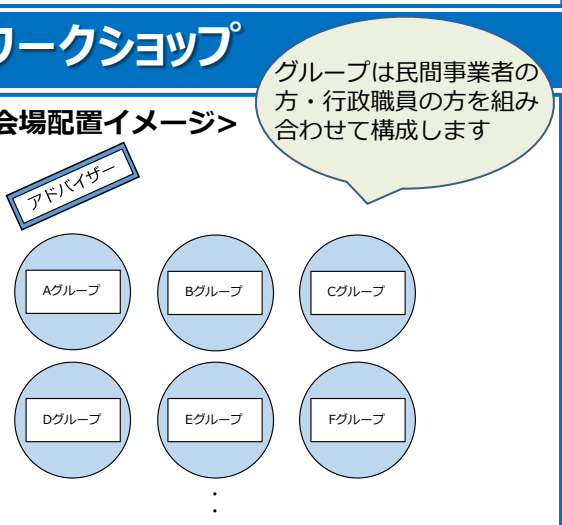
＜講師経歴＞
　熊本県出身。2004年東京大学工学部都市工学科卒業後、2006年同大学院修士課程修了。株式会社日建設計を経て、2010年10月から東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻助教に就任。2016年から九州大学大学院人間環境学研究院都市・建築学部門准教授を務め、2021年4月より現職。

第2部　公民連携アイデアワークショップ

大分市田ノ浦ビーチの未来を描く
～公民連携で考える収益化アイデア～

　民間事業者と行政職員が協働し、第一部講師の黒瀬武史教授をアドバイザーに迎え、収益化に向けた具体的な事業アイデアを創出していきます。公園の有効活用と官民連携の持続可能な運営モデルやプレイヤー（業種）、利用者層を考え、実現性の高い事業プランの方向性をグループに分かれて検討します。先進事例や参考資料も用意しており、公民連携にご関心のある皆様の参加をお待ちしています。

＜会場配置イメージ＞



第3部　官民対話（クローズ型サウンディング）

※聴講のみのご参加は受け付けていません

　お申込みいただいた会社・団体と自治体で個別に実施します。申込後、事務局から参加確認の連絡をさせていただきます。その後予定時間を個別にお知らせするとともに、事前に資料をお送りします。

大分市

　老朽化が進むプールの跡地利用について、公設民営をベースに総合的な運動の場として利活用の検討をしています。公園全体を見据えた長期的な視点も含めて、健康増進機能（ウォーキング、体操広場、フィットネス設備等）やアーバンスポーツ機能（スケートボード、BMXトラック、ピックルボール等）など民間事業者の皆様の自由な発想に基づいた提案やご意見を広く求めています。

①「向原公園プールの跡地利用について」



②「家島西児童公園プールの跡地利用について」

